

令和7年12月2日

受験生ならびに関係者の皆様へ

京都市立芸術大学

令和8年度 音楽研究科（修士課程）入学試験におけるミスについて

令和7年（2025年）10月に実施いたしました令和8年度音楽研究科（修士課程）入学試験において、ミスがあることが判明しましたので、その内容と対応について下記のとおりお知らせいたします。

受験生の皆様をはじめ、関係者の皆様に多大なるご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

今回の事態を真摯に受け止め、このようなミスが発生しないよう適切な策を講じ、再発防止に努めてまいります。

記

1. 入試実施の概要

- (1) 入試区分 音楽研究科（修士課程）
- (2) 実施日 令和7（2025）年10月17日（金）午後1時15分～
- (3) ミスのあった試験科目 語学（共通科目） 日本語（古典）試験
音楽史（共通科目）
- (4) 該当設問 日本語（古典） 問1

2. ミスの内容

- (1) 日本語（古典）：出題ミス（選択文中の誤記）（正答はC）

誤：問1 傍線部①「つる」の意味として正しいものを選びなさい。

- A 自動詞「連（つ）る」の終止形。意味は「…に従（したが）って」。
- B 他動詞「連（つ）る」の終止形。意味は「点を伴（ともな）って行く」。
- C 完了の助動詞「つ」の連体形。
- D 名詞「鶴」。

正：問1 傍線部①「つる」の意味として正しいものを選びなさい。

- A 自動詞「連（つ）る」の終止形。意味は「…に従（したが）って」。
- B 他動詞「連（つ）る」の終止形。意味は「…を伴（ともな）って行く」。
- C 完了の助動詞「つ」の連体形。
- D 名詞「鶴」。

- (2) 解答用紙の配布ミス

音楽史「共通科目」のうち日本音楽史の2枚目の未配布

3. ミス発見の経緯

語学（共通科目）：日本語（古典）問題作成者からの連絡

音楽史（共通科目）：日本音楽史採点者からの連絡

4. ミスへの対応

日本語（古典）及び日本音楽史試験を選択した同じ受験生1名について、当該部分を正答として扱う。

なお、このことによる合否判定への影響はございません。